



**2019年12月期 第3四半期  
決算説明資料**

**2019年11月12日**

## 資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられているAppBank株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

**I. 2019年12月期第3四半期業績実績**

**II. 2019年12月期通期業績予想**

**appendix**

# I. 2019年12月期第3四半期業績実績

## II. 2019年12月期通期業績予想

## appendix

## メディア事業

### ●コンテンツ制作原価や販売費及び一般管理費の圧縮等でセグメント損失は大幅に縮小

- ・純広告、動画広告は営業体制構築の遅れとコンテンツ制作における競争激化やトレンド追従ができず減収
- ・アドネットワーク広告は売上高増加
- ・コンテンツ制作原価、販売費及び一般管理費の削減は計画を達成
- ・セグメント損失は前年同期比で大幅に縮小

## ストア事業

### ●Eコマースが好調持続、原価管理の強化、高粗利商材の拡販で営業黒字に

- ・『AppBank Store Web店』顧客ニーズに合った取扱商品の拡充で需要喚起し前年同期比で増収
- ・厳密な原価管理を行うことで粗利を確保
- ・ringolfオープン（太平洋クラブ 宝塚コース 他8会場）開催

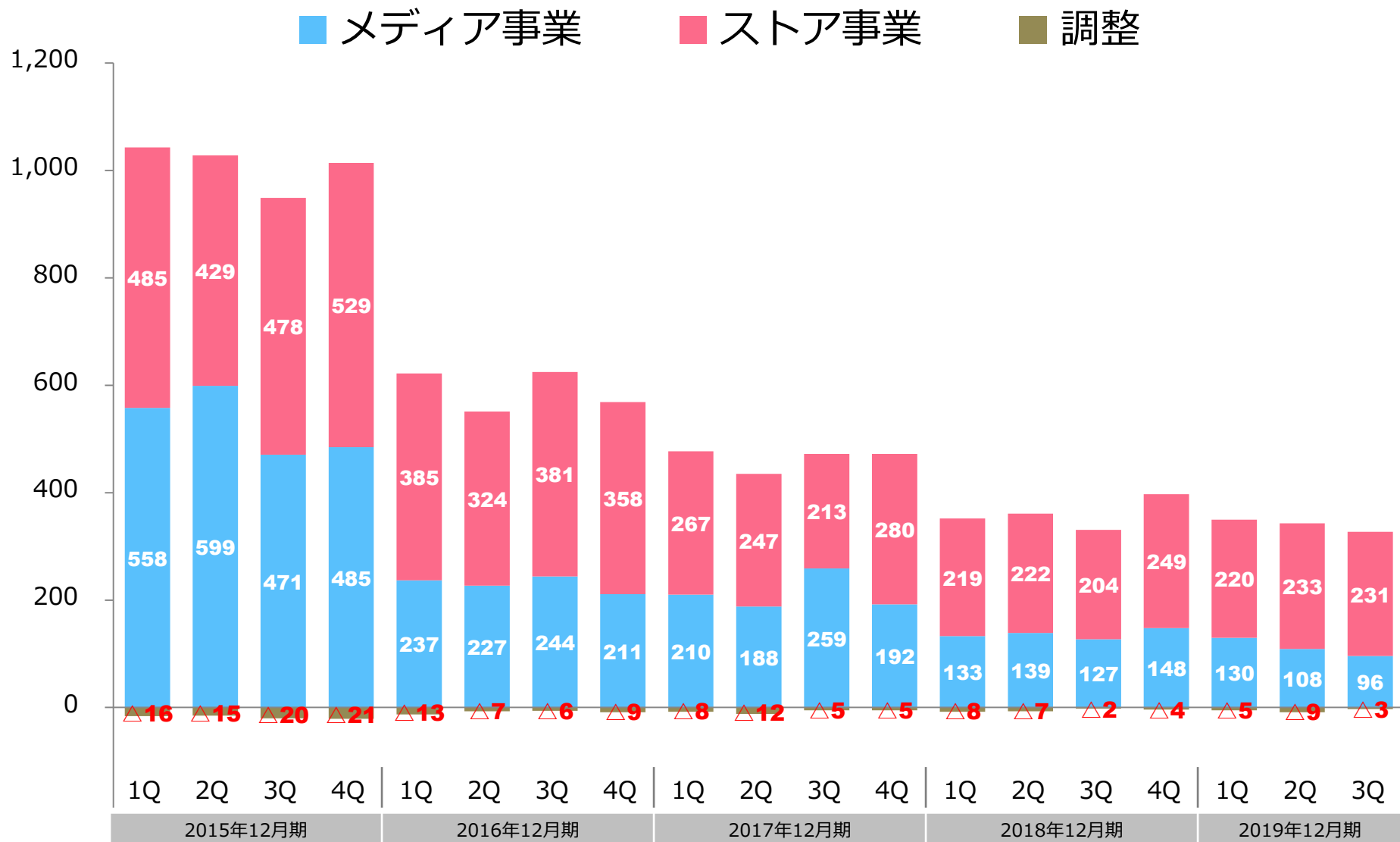
# 2019年12月期第3四半期 損益状況

単位：百万円 下段：売上高比	2018年12月期 第3四半期	2019年12月期第3四半期		
			前年同期比	増減額
売上高	<b>1,029</b>	<b>1,002</b>	△ <b>2.6%</b>	△ <b>26</b>
メディア事業	<b>401</b> ( <b>39.0%</b> )	<b>335</b> ( <b>33.5%</b> )	△ <b>16.4%</b>	△ <b>65</b>
ストア事業	<b>646</b> ( <b>62.8%</b> )	<b>685</b> ( <b>68.4%</b> )	<b>+6.0%</b>	<b>+38</b>
セグメント間取引消去	△ <b>18</b>	△ <b>18</b>	—	—
売上総利益	<b>365</b> ( <b>35.5%</b> )	<b>479</b> ( <b>47.9%</b> )	<b>+31.1%</b>	<b>+113</b>
販管費	<b>586</b> ( <b>57.0%</b> )	<b>494</b> ( <b>49.4%</b> )	△ <b>15.6%</b>	△ <b>91</b>
営業利益	△ <b>220</b> (—%)	△ <b>14</b> (—%)	—%	<b>+205</b>
経常利益	△ <b>222</b> (—%)	△ <b>15</b> (—%)	—%	<b>+207</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ <b>256</b> (—%)	△ <b>17</b> (—%)	—%	<b>+239</b>

売上高：メディア事業は前年同期比で減少したもののストア事業は前年同期比で増加  
 営業利益：メディア事業は営業損失を縮小（改善）、ストア事業は黒字転換

# 事業別状況：売上高 四半期推移

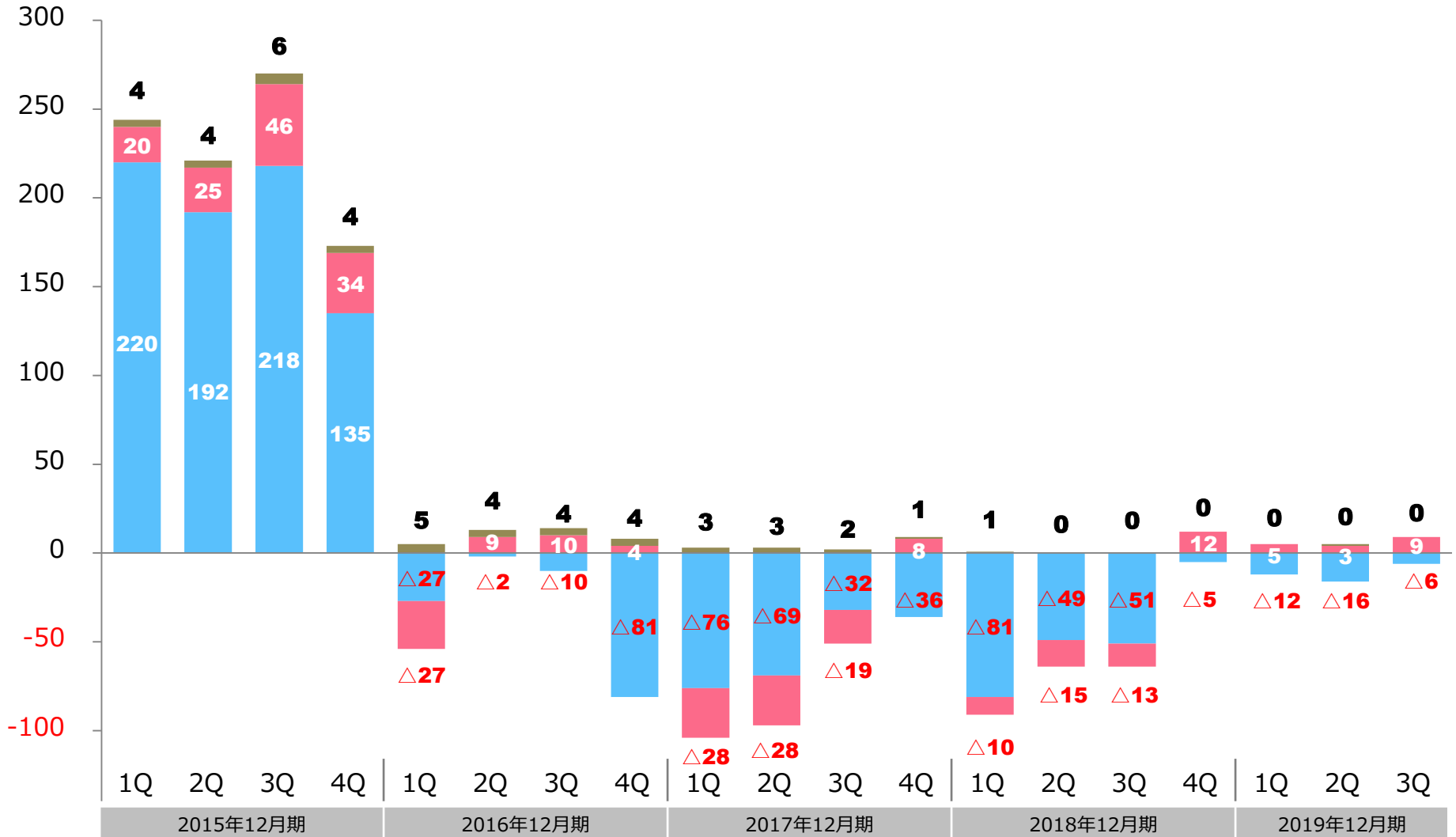
単位：百万円



# 事業別状況：営業利益 四半期推移

単位：百万円

■ メディア事業      ■ ストア事業      ■ 調整





# 2019年12月期第3四半期 事業別状況：メディア事業

単位：百万円 下段：構成比	2018年12月期 第3四半期	2019年12月期第3四半期		
			前年同期比	増減額
売上高	<b>401</b>	<b>335</b>	△ <b>16.4%</b>	△ <b>65</b>
売上総利益	<b>114</b> ( <b>28.4%</b> )	<b>167</b> ( <b>50.1%</b> )	<b>+47.1%</b>	<b>+53</b>
販管費	<b>296</b> ( <b>73.9%</b> )	<b>202</b> ( <b>60.4%</b> )	△ <b>31.7%</b>	△ <b>93</b>
営業利益	△ <b>182</b> (-%)	△ <b>34</b> (-%)	-%	<b>+147</b>

売上高：アドネットワーク分野の広告増も、純広告及び動画広告の売上減により減収  
 売上総利益：製造原価削減により粗利率アップし増益  
 販管費：新規事業ならびに不採算事業の見直しに伴う人員体制の変更による減少  
 営業利益：粗利益増、販管費削減で営業損失額は大幅に縮小

# 2019年12月期第3四半期 事業別状況：ストア事業

単位：百万円 下段：構成比	2018年12月期 第3四半期	2019年12月期第3四半期		
			前年同期比	増減額
売上高	<b>646</b>	<b>685</b>	<b>+6.0%</b>	<b>+38</b>
売上総利益	<b>267</b> (41.4%)	<b>329</b> (48.1%)	<b>+23.1%</b>	<b>+61</b>
販管費	<b>307</b> (47.6%)	<b>311</b> (45.4%)	<b>+1.2%</b>	<b>+3</b>
営業利益	$\Delta$ <b>39</b> (-%)	<b>18</b> (2.7%)	-%	<b>+58</b>

**売上高**：既存店舗は前年同期比で減少となるもEコマースサイトが好調で増収を維持  
**売上総利益**：厳密な原価管理に努めると同時に粗利の高い商材販売を拡大し売上総利益率は改善  
**販管費**：一部店舗での兼業を含む業務効率化で費用増加を抑制  
**営業利益**：売上総利益の増加、販管費の削減により黒字転換

# 2019年12月期第3四半期 財務状況

単位：百万円 下段：構成比		2018年12月期末	2019年12月期第3四半期末	
				前期末増減額
資 産	流動資産	<b>1,158</b> (96.7%)	<b>1,070</b> (96.0%)	△87
	固定資産	<b>38</b> (3.3%)	<b>45</b> (4.0%)	+6
資産合計		<b>1,197</b> (100%)	<b>1,115</b> (100%)	△81
負 債	流動負債	<b>312</b> (26.1%)	<b>289</b> (26.0%)	△22
	固定負債	<b>197</b> (16.5%)	<b>71</b> (6.4%)	△126
負債合計		<b>510</b> (42.7%)	<b>361</b> (32.4%)	△149
純資産合計		<b>686</b> (57.3%)	<b>754</b> (67.6%)	+68
負債純資産合計		<b>1,197</b> (100%)	<b>1,115</b> (100%)	△81

- ・ 資 産：（流動資産）現金及び預金△38 売掛金△28 （固定資産）有形固定資産 + 5
- ・ 負 債：（流動負債）その他流動負債△23 （固定負債）長期借入金△128
- ・ 純資産：資本金 + 43 資本剰余金 + 44 （ともに新株予約権の行使によるもの）

I. 2019年12月期第3四半期業績実績

**II. 2019年12月期通期業績予想**

appendix

# 2019年12月期通期業績予想

単位：百万円 下段：構成比	2018年12月期 実績	2019年12月期予想			
		期初予想	修正予想	前期比	増減額
売上高	<b>1,423</b>	<b>1,523</b>	<b>1,324</b>	△7.0%	△99
メディア事業	<b>549</b> (38.6%)	<b>625</b> (41.0%)	<b>423</b> (31.9%)	△23.1%	△126
ストア事業	<b>896</b> (63.0%)	<b>898</b> (59.0%)	<b>924</b> (69.8%)	+3.1%	+27
セグメント間取引消去	△22 (△1.6%)	—	△23 (△1.7%)	—	—
売上総利益	<b>546</b> (38.4%)	<b>734</b> (48.2%)	<b>616</b> (46.5%)	+12.8%	+69
販管費	<b>760</b> (53.4%)	<b>851</b> (55.9%)	<b>661</b> (49.9%)	△13.0%	△99
営業利益	△213	△117	△45	—%	+168
△：営業損失	(—%)	(—%)	(—%)	—%	
経常利益	△216	△121	△46	—%	+170
△：経常損失	(—%)	(—%)	(—%)	—%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△250	△124	△55	—%	+195
△：当期純損失	(—%)	(—%)	(—%)	—%	

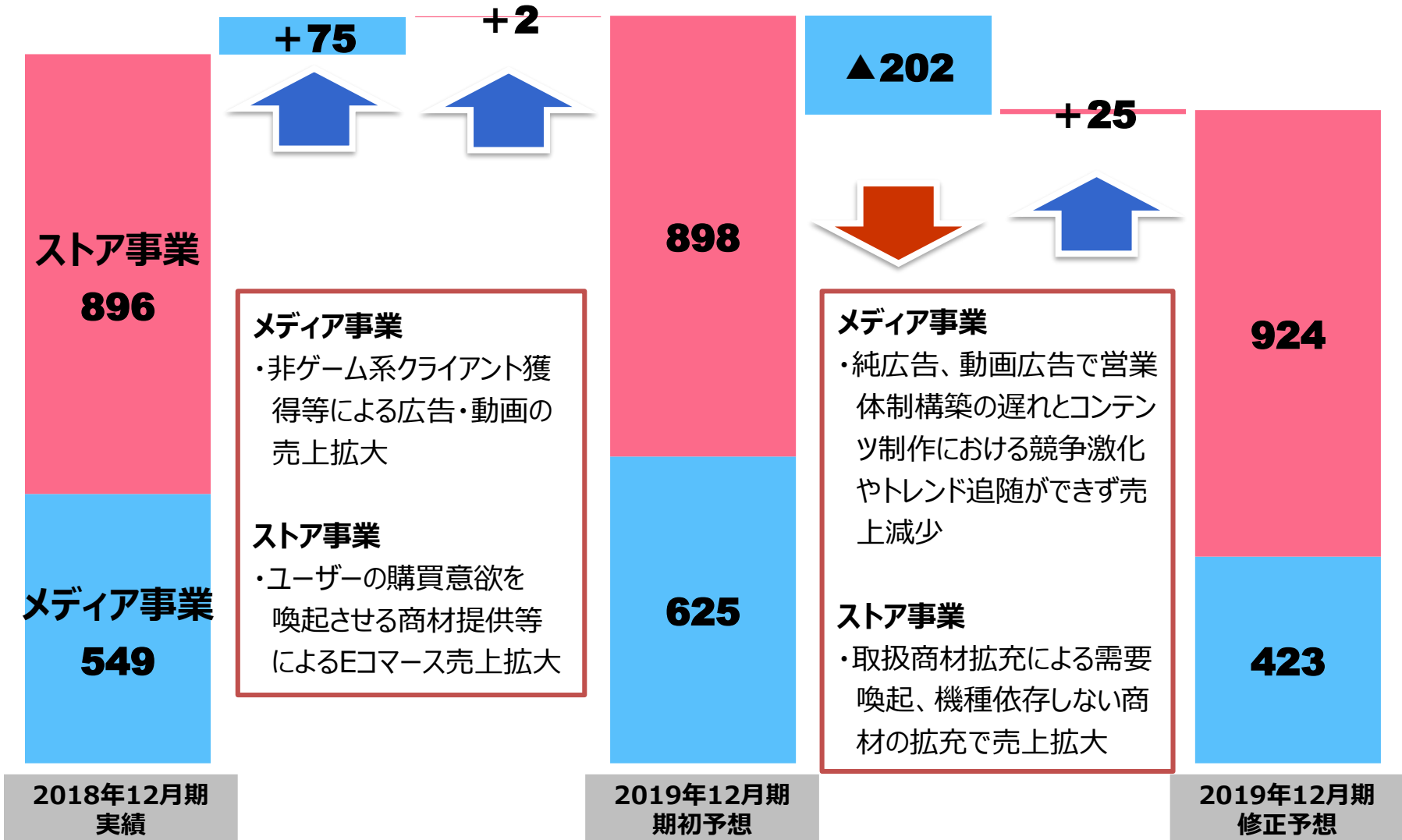
(業績予想を修正)

売上高：メディア事業の広告売上が期初予想を下回る見込み

売上総利益：メディア事業にて製造原価の圧縮を行うものの予想売上高の減額もあり下回る見込み

# 2019年12月期通期 業績予想 売上高増減要因分析

単位：百万円



# 2019年12月期通期 業績予想 営業利益増減要因分析

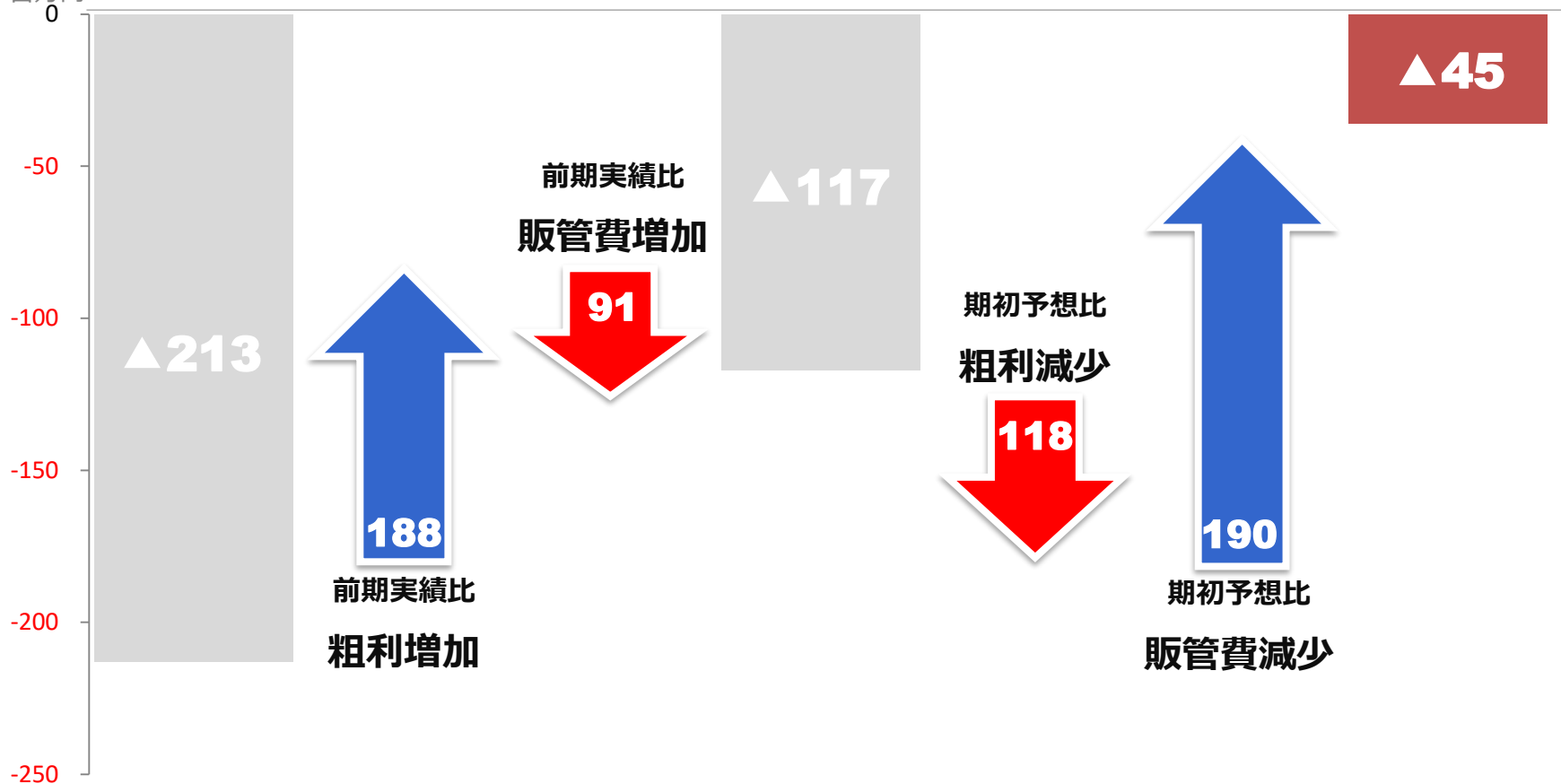
製造原価を圧縮したものの予想売上高の減額もあり粗利減少  
 新規事業や不採算事業の見直しに伴う人員体制の変更ならびに予実管理の徹底等により販管費減少

2018年12月期  
実績

2019年12月期  
期初予想

2019年12月期  
修正予想

単位：百万円



I. 2019年12月期第3四半期業績実績

II. 2019年12月期通期業績予想

**appendix**



1月

- ・パズドラ究極攻略TV 再スタート
- ・ラインスタンプ発売
- ・ringolfオープン（太平洋クラブ美野里会場）

2月

- ・新宿にてファン交流イベント（オリジナルグッズ販売）開催

3月

- ・池袋にてファン交流イベント 開催
- ・ringolf 屋外練習場イベント 開催
- ・ジャパンゴルフフェア2019 ringolf ブース出展

4月

- ・マックスむらいチャンネル オフ会 in 大阪 開催
- ・Abema TV連動 POKER×POKER 1st Anniversary Championship 開催
- ・ringolfオープン（太平洋クラブ御殿場会場、太平洋クラブ成田会場）

5月

- ・YouTubeにてゴールデンウィーク大型コラボ動画連続配信
- ・ringolfオープン（紫カントリークラブあやめ36会場）

6月

- ・AppBank Store 博多マルイ 移転リニューアルオープン
- ・AppBank Store WEB店 6周年記念キャンペーン開催
- ・ringolfオープン（ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ会場、太平洋クラブ佐野ヒルクレスト会場）

7月

・ ringolfオープン（ザ・カントリークラブ・ジャパン会場、太平洋クラブ宝塚コース会場、他3会場）開催

8月

・ ringolfオープン（鳴沢ゴルフ倶楽部会場、仙台空港カントリークラブ会場）開催

9月

・ ringolf オープン（川奈ゴルフコース富士コース会場、ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部会場）開催

